

ひだかしんきん 地区内経済概況



* * * * * 目 次 * * * * *

業種別総括	令和 4年12月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

概況

令和4年12月

〔漁業〕

- 12月の漁獲量は前年を927ト^上回り、漁獲金額は前年を3億4,900万円上回った。漁獲量では、底曳網、ツブ、タラ・スケソウ漁、昆布が前年比大幅に増加。カレイ漁が大幅に減少した。漁獲額でも、底曳網、タラ・スケソウ漁、昆布が大幅に増加。12月は、カレイ漁の漁獲量を除き、総体的に漁獲量、漁獲金額は前年比増加している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- 牛肉の品質を競う第18回みついし牛枝肉共励会(みついし農協主催)で、三石美野和の森誠さん(44)が2年振り2度目の最優秀賞に輝き、表彰式が同農協で行われた。
- 12月11日に香港のシャティン競馬場で行われた海外G I レース「香港ヴァーズ」(芝2400^{メートル})で、新冠町のコスモビューファームが生産したウインマリリン(牝5歳)が勝利し、海外初挑戦でG I 初勝利という素晴らしい結果を残した。
- 中山競馬場で12月24日に行われた障害G I レース(J G I)「第145回中山大障害」(芝4100^{メートル})で、浦河町西幌別の谷川牧場が生産したニシノデイジー(牡6歳)が初優勝した。

〔建設〕

- 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は2,500万円で、前年を1億1,100万円下回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は3億3,400万円で前年を1億7,900万円下回った。
- 12月の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、1件で、前年と同数となった。

〔小売業・飲食業〕

- 様似町の入浴宿泊施設「ホテルアポイ山荘」で2023年2月4日、地元の食材を使った新しい料理のコンテスト「日高美味(うま)いものフェスティバル」が初めて開かれる。

〔観光・その他〕

- 広尾町の海産物を満喫する「広尾まんぷくまつり」が11日、広尾町のシーサイドパーク特設会場で開催された。会場には約3,000人が詰めかけ、旬の毛ガニを求めて長い行列をつくった。「広尾毛がにまつり」として開催していたが、不漁でカニの大釜ゆでが困難となり、名称変更した。

〔雇用〕

- 12月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

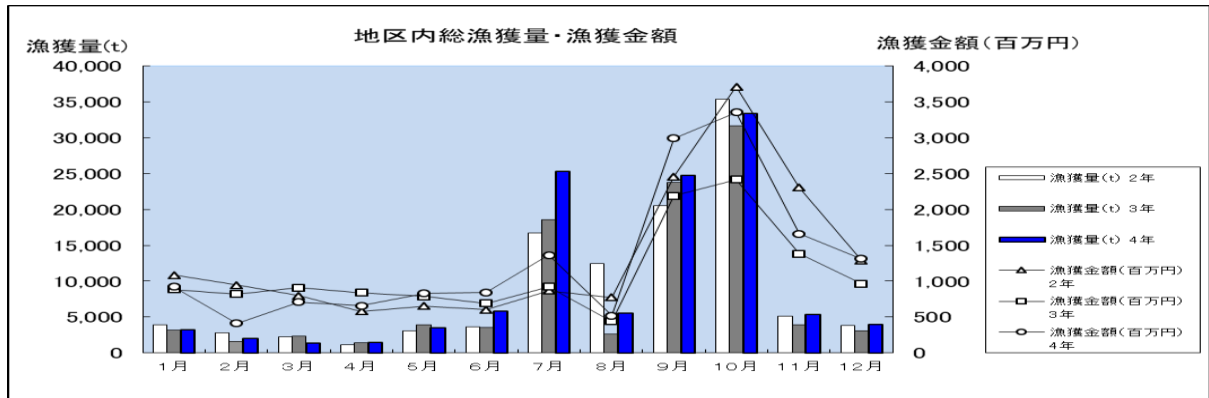
〔総括〕

建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は、前年を1億7,900万円下回り、町発注工事は前年を1億1,100万円下回った。建設業は12月の発注工事は少なかったが、手持ち工事確保している企業も多く、安定感が見られる。漁業の漁獲量は前年を927ト^上回り、漁獲金額は前年を3億4,900万円上回った。タラ・スケソウ漁が好調で、静内、冬島地区を除き、他の地区は前年を大きく上回っている。飲食業は、コロナ感染者の増加や材料費の高騰で厳しい状況が続いているが、忘年会シーズンを迎え、キャンセルはあるものの利用客は増え、多くの飲食店では賑わいを見せていた。しかし、地域によっては個人、団体での利用が少なく不調なところも見うけられた。個人消費は、物価の上昇が続き、家計を圧迫する要素が多くなっているが、年末を迎え帰省者も多く人の動きが活発になり、年末年始の準備等で購買力は高くなり、個人消費は上向きに動いた。漁業の水揚げも前年比増加の地区も多く、コロナ慣れの感もあるが人流も動いており、新しい年の活性化に期待を寄せている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ホッキ漁等。〔沖合い漁業〕 ツブ、タラ・スケソウ、毛ガニ漁等。

総漁獲量 3,966^ト・総金額 13億1,300万円(前年同月比 927^ト増・3億4,900万円増)。



底曳網漁	1,480 t	161 百万円	(前年同月比 676 t 増	・ 67 百万円増)
カレイ漁	460 t	307 百万円	(前年同月比 157 t 減	・ 19 百万円増)
タコ漁	45 t	54 百万円	(前年同月比 4 t 減	・ 9 百万円増)
ツブ漁	48 t	19 百万円	(前年同月比 30 t 増	・ 6 百万円増)
ナマコ漁	1 t	8 百万円	(前年同月比 増減なし	・ 4 百万円増)
ホッキ漁	38 t	18 百万円	(前年同月比 17 t 増	・ 7 百万円増)
タラ・スケソウ漁	1,585 t	311 百万円	(前年同月比 261 t 増	・ 159 百万円増)
ハタハタ漁	27 t	16 百万円	(前年同月比 16 t 増	・ 10 百万円増)
キンキ漁	3 t	6 百万円	(前年同月比 2 t 増	・ 3 百万円増)
毛ガニ漁	20 t	157 百万円	(前年同月比 増減なし	・ 10 百万円増)
昆布	130 t	222 百万円	(前年同月比 20 t 増	・ 35 百万円増)
その他	129 t	34 百万円	(前年同月比 66 t 増	・ 20 百万円増)

- 道東の太平洋沿岸を中心に昨秋(2021年)発生した赤潮について、道は「2022年中」としていた被害額の確定時期を「本年度中」と変更し、事実上、来年(2023年)3月までに延期した。日高管内で確認されているマツブなどの被害額の算出に時間がかかっているため、実際に確定するのは2023年3月ごろになる見通し。道によると被害額は2022年2月現在、ウニ73億6,700万円、サケ7,400万円などの計81億9千万円と、国内史上最悪となっている。昨秋の赤潮では日高管内でもマツブやタコ、ナマコなどの被害が確認された。これらを含めると被害総額は最大90億円に膨らむ可能性もあるが、赤潮の魚介類への有害性は水深50^{メートル}程度までとされ、水深100^{メートル}前後に生息するマツブの大量死と赤潮との因果関係ははっきりしていない。
- 道が公表した秋サケ定置網漁の漁獲速報によると、11月30日までの全道の漁獲数は前年同期比76.2%増の2,938万1千匹で、漁獲額は同42.4%増の639億2千万円だった。オホーツクや日本海を中心に漁獲が大きく伸びたにもかかわらず、円安による輸出増などで平均単価は前年よりやや下がりつつ堅調に推移。年間漁獲額は1988年の638億円を上回り、過去最高を更新した。海区別の漁獲数は、全体の6割強を占めるオホーツクが同74.8%増の1,819万1千匹と全体をけん引。日本海が80.4%増の509万7千匹と続き、根室は96.3%増の353万5千匹、えりも以西(胆振・日高管内など)は2.2倍の128万5千匹、えりも以東(十勝・釧路管内など)は20.2%増の127万1千匹だった。全5海区で前年実績を上回った。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 12月11日に香港のシャティン競馬場で行われた海外G I レース「香港ヴァーズ」(芝2400^{メートル})で、新冠町のコスモビューファームが生産したウインマリリン(牝5歳)が勝利し、牧場関係者らは喜びに沸いた。同馬は2番人気で出走。最終コーナーまでは馬群後方で脚をため、最終コーナーで大外を回って一気に抜け出した。最後は2着馬に1馬身半の差をつけ、海外初挑戦でG I 初勝利となった。同牧場の香港のG I 制覇は2019年のウインブライトに続き2頭目。
- ・ 中山競馬場で12月24日に行われた障害G I レース(J G I)「第145回中山大障害」(芝4100^{メートル})で、浦河町西幌別の谷川牧場が生産したニシノデイジー(牝6歳)が初優勝し、牧場関係者からは喜びの声が上がった。同牧場の生産馬によるG I 制覇は、2009年のフェブラリーステークスを制したサクセスブロッケン以来。5番人気で出走したニシノデイジーは終盤で先頭に立ち、後続を大きく引き離して逃げ切った。

〔農業〕

- ・ みついし農協主催の黒毛和牛肉の品質を競う「第18回みついし牛枝肉共励会」の表彰式が、同農協で開かれ、三石美野和の森誠さん(44)が出品した「行冥」の枝肉が最優秀賞に選ばれた。森さんは2度目の最優秀賞受賞。今年も選抜された36頭が11月30日に東京都中央卸売市場食肉市場に出品され、枝肉審査の結果、最優秀賞1頭と優秀賞3頭、優良賞5頭の入賞を決めた。入賞の最優秀賞から優良賞までの枝肉はすべて最高ランクのA-5。36頭全体でも最高格付のA-5が全体の72.2%の26頭。売上総額は4,637万8,175円。A-5格付け26頭中、霜降り度合いを示すBMS(1~12)10以上が14頭で、最上の12ランクも5頭いた。最優秀賞の「行冥」(去勢牛、月齢28.2)は、枝肉重量505^{キログラム}。(A-5、BMS12)で、153万2,675円(1^{キログラム}当たり単価3,035円)で販売された。

〔花き栽培〕

- ・ 12月の花き出荷実績は、17万本、金額2,293万円(前年17万本、2,127万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、3億3,400万円で、前年同月比1億7,900万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和4年12月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	1	0	1	2	4	0	8	12	1
浦河町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
様似町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
えりも町	0	1	0	1	0	13	0	13	0
広尾町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	3	4	13	8	25	1

- ・ 町発注工事(新ひだか~広尾地区)は、2,500万円となった(前年同月1億3,600万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は7件下回り、金額は1億1,100万円下回った。
- ・ 12月中受付の建築確認申請件数(新ひだか~広尾地区)は1件で、前年同月比増減なし。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が611ト(前年725ト)で前年比15.7%の減少。出荷金額は1,370万円(同1,468万円)で前年比6.7%の減少。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材12月の受注は少なく、前年並みとなっている。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、道内産のゴボウ、カボチャ、ジャガイモ、長イモ、生シイタケ等が主体となっている。本州産では、ハクサイ、キャベツ、ニラ、セロリ、レタス等が出荷されている。果物は、本州産のミカン、リンゴ、イチゴ等が主体となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・様似町と町商工会は来年1月から、中央公民館を会場に、飲食や物販などの起業を考えている人に店舗運営を体験してもらう「お試し店舗」を開設する。3月まで毎月2回程度実施する予定。商店街のにぎわいづくりと飲食店開業支援を兼ねて、空知管内栗山町が進める「ヤムズキッチン」の取り組みを参考に企画した。人口減少や商店などの後継者不足が課題となる中、自らが目指す店の雰囲気や、来店客の反応などを「お試し」で確認してもらい、実際の起業につなげる狙いがある。
- ・新ひだか町内の北大静内研究牧場で育てられた日本短角牛のブランド牛肉「北大短角牛」を地元の人に味わってもらおうと、町内の精肉店「ひだかミート魚岸店」がハンバーグに加工して提供する準備を進めている。来年1月に試験販売し、4月から本格販売を始める予定で、地元の店で北大短角牛の新しい味が手軽に楽しめるようになる。

〔観光・その他〕

- ・広尾町の海産物を満喫する「広尾まんぷくまつり」が12月11日、広尾町塚野のシーサイドパーク特設会場で開催された。会場には約3,000人が詰めかけ、旬の毛ガニを求めて長い行列をつくった。広尾町観光協会の主催。「広尾毛がにまつり」として開催していたが、不漁でカニの大釜ゆでが困難となり、名称変更した。過去2年はコロナ禍でオンラインイベントに変更、集客して開くのは3年ぶり。町内水産加工会社・小売店など8社が出店。毛ガニ、シシャモ、秋サケの山漬、干物などが並び、午前9時の開始と同時に飛ぶように売れていた。町観光協会の石山拓会長は「常連から『今年はやるんだね』と聞かれ期待の高さを感じていた。来年こそ大釜ゆでを復活させたい。イベントに限らず、旬の魚が豊富な広尾で買い物をしてほしい」と述べていた。会場では姉妹・交流自治体の長崎県西海市、芽室町の特産品も販売。毛ガニの重量当てクイズなどで盛り上がった。
- ・日高信用金庫は、2023年カレンダーのデザインに、静内高校の美術部と書道部が制作した作品を採用。完成品を全8カ店で、来店客などに無料配布している。学業や部活動を支援するため22年度に始めた「高校応援プロジェクト」の一環。作品を披露する機会がほしいという静内高校の要望を実現した。カレンダーは、白馬が力強く走る様子を描いた静内高校美術部の作品を大きく掲載。夏の夜空や秋の夕暮れなど、四季を表した背景部分に、書道部が毛筆で書いた「移りゆく日高の四季」を重ねた。下部の「これまでも これからも このまちで」(100周年キャッチフレーズ)も同部が揮毫した。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額ゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ(同2,100万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は16件(前年同月7件)、負債総額は29億6,400万円(同2億6,600万円)、倒産件数は前月比2件増加、前年比9件増加した。

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は606件(前年同月504件)、負債総額は791億7,200万円(同931億8,100万円)。
倒産件数は前月比25件増加、前年比で102件の増加となった。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- 12月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.90倍で、前年比0.35ポイント上昇、前月比0.01ポイント下降した。有効求人数は1,088人で前年比162人の増加、前月比で37人の減少となった。有効求職者数は574人で前年比22人の減少、前月比で15人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.17倍で、前年比0.15ポイント上昇、前月比0.02ポイントの下降となった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

12/11	第15回 カペラステークス リメイク号	(新冠町 株ノースヒルズ 殿生産)	(GⅢ)
12/17	第8回 ターコイズステークス ミスニューヨーク号	(浦河町 高昭牧場 殿生産)	(GⅢ)
12/18	第74回 朝日杯フューチュリティステークス ドルチェモア号	(日高町 下河辺牧場 殿生産)	(GⅠ)
12/24	第145回 中山大障害 ニシノデイジー号	(浦河町 谷川牧場 殿生産)	(J・GⅠ)
12/24	第17回 阪神カップ ダイアトニック	(浦河町 酒井牧場 殿生産)	(GⅡ)

2022年北海道市場 史上初の年間150億円超

5市場トータルの総売上げは150億1,430万円で前年を約18億円上回る過去最高となった。

(頭、%、円=税別)

	出場頭数	売却頭数	売却率	売却総額	売却平均額	
2018	2,527	1,799	71.2	10,394,200,000	5,777,765	
2019	2,591	1,901	73.4	10,919,300,000	5,743,977	
2020	2,362	1,825	77.3	11,620,300,000	6,367,288	
2021	2,629	1,983	75.4	13,216,900,000	6,665,103	
2022	トレーニング	134	96	71.6	699,400,000	7,285,417
	セレクション	301	263	87.4	4,853,000,000	18,452,471
	サマー	1,237	958	77.4	6,386,100,000	6,666,075
	セプテンバー	531	413	77.8	1,901,500,000	4,604,116
	オータム	426	329	77.2	1,174,300,000	3,569,301
	合計	2,629	2,059	78.3	15,014,300,000	7,292,035

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和4年12月末現在) (単位:人)

町 村 名	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,593	-66	-22	2,410	-4	-13
日 高 町	10,900	-238	-39	5,937	-22	-21
新 冠 町	5,186	-63	-6	2,776	23	-3
新ひだか町	21,032	-349	-39	11,431	-19	-19
浦 河 町	11,694	-26	1	6,688	108	-5
様 似 町	3,983	-104	-26	2,088	-30	-11
え り も 町	4,321	-107	6	2,083	-19	7
日高地区合計	61,709	-953	-125	33,413	37	-65
広 尾 町	6,228	-129	-1	3,230	-7	0
大 樹 町	5,437	18	0	2,794	55	4
日高・十勝地区合計	73,374	-1,064	-126	39,437	85	-61
札 幌 市	1,959,512	-1,156	-977	1,096,729	9,671	-402
江 別 市	119,169	-532	-84	59,389	265	-44
石 狩 市	57,954	-142	-19	28,460	213	16
北 広 島 市	57,352	-419	-65	28,198	107	-11
恵 庭 市	70,179	71	-81	34,881	411	-37
千 歳 市	97,639	-51	-39	51,412	473	-38
石狩地区合計	2,361,805	-2,229	-1,265	1,299,069	11,140	-516
苫 小 牧 市	168,299	-1,229	-125	90,867	342	-48
厚 真 町	4,381	-12	-2	2,129	15	-3
む か わ 町	7,488	-91	-42	4,024	18	-26
胆振地区合計	180,168	-1,332	-169	97,020	375	-77
営業区域合計	2,615,347	-4,625	-1,560	1,435,526	11,600	-654

注: 日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所: 各市町村)

2 労働需給状況(令和4年12月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,088	89,794	162	6,773	-37	-5,017
月間有効求職者数	574	76,500	-22	-5,112	-15	-3,091
月間有効求人倍率	1.90	1.17	0.35	0.15	-0.01	-0.02

(資料出所: 北海道労働局)

3 企業倒産状況(令和4年12月)

(単位: 件、百万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	0	0		
うち新冠町~えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	16	2,964	9	2,698		
全 国	606	79,172	102	-14,009		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和4年12月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
177,099	1.05	1.01	60,523	1.00	1.01

(資料出所:浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和4年12月)

(単位：百万円)

	12月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	2	12	75	1,873	3	82	58	1,688
浦 河 町	0	0	80	929	3	23	97	1,285
様 似 町	0	0	33	1,507	0	0	32	458
えりも町	1	13	46	431	4	31	47	381
小 計	3	25	234	4,740	10	136	234	3,812
広 尾 町	0	0	52	512	0	0	48	515
総合計	3	25	286	5,252	10	136	282	4,327

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和4年12月)

	12月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	1	22	0	30
浦 河 町	0	17	1	18
様 似 町	0	6	0	4
えりも町	0	2	0	3
小 計	1	47	1	55
広 尾 町	0	11	0	17
総合計	1	58	1	72

(資料出所：各町)

7 気象情報(札幌管区气象台発表)

令和4年12月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-0.3	59.0	98.0	-0.4	100.0	86.6	
広 尾	-1.0	90.0	162.7	0.3	98.5	108.9	

(資料出所:国土交通省・気象庁)

日高振興局では、「農村生活に興味がある」「農家の働き方を知りたい」「農業に向いているか体験してみたい」など北海道の農業に興味がある方を幅広く対象とした、短期滞在型での農業体験を実施しました。

今回は、農業体験の開催内容について紹介いたします。

令和4年度北海道短期滞在型 農業体験モデル事業

～ 新規就農対策の取り組み ～

○ 開催趣旨

高齢化の進展や後継者不足等により農家戸数が年々減少している中で、日高管内の特色ある農畜産業が今後も持続的に発展をしていくためには、担い手の育成確保による産地強化が喫緊の課題となっています。

このため、将来的に就農を志す者を幅広く管内に呼び込む取組として、短期間の農業体験を日高管内の農業を身近に体感できるような初心者向けの農業体験を行いました。

○ 開催内容

令和4年10月4日（火）から5日（水）2日間の日程で日高町、様似町、えりも町の農業施設見学、農業者の講話のほか、希望者に新規就農相談を行い、6組8名の方々が参加されました。

（日程）

- ・ 令和4年10月4日（火）
北海道日高乳業工場見学（日高町）→イチゴビニールハウス施設の見学（様似町）→JA ひだか東いちご選果場（様似町）→就農相談会（様似町アポイ山荘）
- ・ 令和4年10月5日（水）
文化施設見学（様似町・えりも町）→日本短角牛牧場見学（えりも町）



写真①（イチゴビニールハウス施設）



写真②（JA ひだか東いちご選果場）

○ 参加者からの声

「就農を検討する参考になった。」「実際に地域を知れる良い機会になった。」などの感想が聞かれました。

◆問い合わせ先 日高振興局産業振興部農務課 電話 0146-22-9342

懸賞金総額
1,200万円!



販売総額
120億円!



第36回 ひだか!

お取扱期間・令和4年12月1日(木)～令和5年3月31日(金)

スーパーチャンス

ひだかしんきん懸賞金付定期預金

抽選日
令和5年11月17日



懸賞金
1等5万円
72本!



懸賞金
当選総本数
1,752本!

※12ユニット完売した場合

※懸賞金からは別途20.315%の税金が徴収されます。商品内容等詳細はチラシ裏面または当金庫ホームページ等をご覧ください。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。

まごころ ぶれ愛
日高信用金庫

これまでも これからも このまちで
<http://www.shinkin.co.jp/hidaka>



本店営業部 ☎0146-22-4111
静内支店 ☎0146-42-1531
三石支店 ☎0146-33-2311
様似支店 ☎0146-36-2341

えりも支店 ☎01466-2-2311
広尾支店 ☎01558-2-3161
堺町支店 ☎0146-22-5611
札幌支店 ☎011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00 土曜 9 : 00 ~ 17 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2
電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106
URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

